



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

決勝レポート

2023/5/21 Rd-4 AUTOPOLIS

天候：晴れ 気温：26°C 出走台数：22台

観客数：20日(土)3,700人 21日(日)6,000人 合計9,700人

週末を通して好天に恵まれたオートポリス、昨日よりさらに気温は上がり、スタート時点
で気温24度、路面温度は40度近くまで上昇した。

牧野選手はポジション維持の7番手で、太田選手は2台をオーバーテイクし18番手でオ
ープニングラップを周回。ペースを上げたい牧野選手だが、オーバーテイクのし難いオ
ートポリスで先行車のペースに付き合わされる格好。レースペースの良い太田選手も同じ状
況だったため、チームはピットウインドウのオープンした10周目に牧野選手と太田選手
を共にピットに呼びダブルストップでタイヤ交換を済ませる戦略をとる。牧野選手のピッ
トストップは完璧にきましたが、続く太田選手のピットストップでリアジャッキのシス
テムトラブルが発生、大きくタイムロスをしてしまうことに。タイヤ交換後の牧野選手は、
アンダーカット戦略が功を奏しタイヤ交換組のトップへ。しかし、13周目にタイヤ交換
したローソン選手、更に14周目にタイヤ交換した坂口選手が牧野選手の前でコースイ
ン。すでにタイヤが温まっている牧野選手は接触ギリギリのバトルを仕掛けるも、タイヤ
の温まりが早いオートポリスでは攻略に至らずタイヤ交換組の3番手で周回を続ける。
太田選手は好ペースで順位を取り戻そうとするが、ストレートの速いアレジ選手を攻略で
きない周回が続いていた。コースアウト車両発生のため29周目にセーフティカーが導
入されると、ステイアウト組は一斉にピットイン。2台が牧野選手の前でコースに戻り、
牧野選手5番手、太田選手は15番手。34周目にリスタートが切られると、フレッシュタ
イヤの平川選手が一気に牧野選手に迫る。牧野選手は巧みにブロックするも防げず6位
で、太田選手は16位でレースを終えた。

5：牧野任祐 選手 6位

戦略もレースペースも良くて、ただ想定よりもステイアウト組のトラフィックに引っかか
ってしまう時間が長くてそのロスが大きかったです。ローソン選手、坂口選手のアウトラッ
プ時に攻略できなかったのも痛かったです。トップとはまだまだ差があるものの、結果以上
にポジティブな内容でしたので、この方向を更に煮詰めて次戦菅生に臨みます。

6：太田格之進 選手 16位

予選から決勝に向けて大きくセットアップを変えたことがポジティブな方向に向いて、得
るもの大きい週末になりました。予選の失敗で後方からのスタートとなり、ポイントも取
れませんでしたが、次戦に向けて糧となるレースでした。

色々と悩んでいる部分もあったのですが、光が見えてきたという気持ちです。

次戦菅生でまずは予選をしっかりとまとめ、ポイントそして表彰台を目指したいです。